



## 第38回卒業証書授与式



仁賀保高校第38回卒業証書授与式が3月1日（水）に行われ、127名の生徒が卒業しました。3年A組の佐藤柊君が卒業生代表として答辞を読み、「高校時代で最も大切なことは『自分のキャンパスをどれだけ汚せるか』ということです。皆さん、失敗を恐れず、挑戦して経験を積んで下さい。」と在校生に向かって語りかけ、最後にお世話になった皆さんへ感謝の言葉を述べました。卒業式終了後の各クラスでは3年間を振り返ってのスピーチや、担任の先生への花束贈呈などが行われ、いつまでも別れを惜しんでいました。



# 2年生ものづくり インターンシップ

由利地域振興局により雇用対策推進の一環として「ものづくりインターンシップ」が行われています。本校では2月20日(月)～24日(金)の5日間、2年生10名が4つの事業所で就業体験を行いました。参加した生徒の感想を紹介します。

## 丸大機工(株) (3名)

9月にインターンシップでこの会社に行き、そのときに行って良かったと思ったので、また行ってみました。今回の体験で学んだことはコミュニケーションの大事さです。無言で作ると失敗すると聞きました。入社したらしっかりとコミュニケーションを取って働きたいと思いました。自分は地元で生活したいと考えているので、今回参加してぜひこの会社で働きたいと思いました。



## (株) 秋田新電元 (2名)

製造業は会社により、やる仕事が違うので、絶対に実際に働いてみて、肌で感じるのが良いと思いました。今回はウェハーを顕微鏡でのぞいてカットラインのずれやひびを探しました。自分は地元に残りたいと思っていて、働くなら新電元と思っているので、今回参加してみました。

## 秋田プリマ食品(株) (2名)

この会社に興味があったので参加しました。試験管に試薬を入れてアレルギー反応の検査を行ったり、色々な成分を混ぜ合わせて調味料を作るなど、色々な体験をすることが出来ました。仕事をやっていてとても楽しくなりました。ぜひこの仕事をやりたいと思いました。

## 広瀬産業(株) (3名)

仕事場では常に時間に気をつけることが大事だと知りました。私は1日目に私語をして注意されたので、以降はそれに気をつけました。5日目にはミシンで弁当袋や買い物袋を作りました。ミシンの性能がとても良くて難しかったけど、自分で作ったものを普段の生活で使うことが出来てとても嬉しいです。5日間、いろんな作業でたくさん学ぶことが出来ました。もっとたくさんの人とコミュニケーションを取る時間があると良かったと思いました。



## 4月のおもな行事

- 4月 5日(水)新任式、始業式、整容指導①
- 6日(木)入学式
- 7日(金)生徒会入会式、部活動紹介  
身体測定
- 10日(月)実力テスト①、体験入部  
PTA役員会
- 11日(火)個人写真撮影
- 12日(水)心電図検査
- 14日(金)自転車点検、X線間接撮影(1年)
- 17日(月)校歌練習、PTA評議員会
- 18日(火)生徒会委員会、貧血検査
- 25日(火)眼科検診
- 28日(金)PTA総会、地区総体壮行会

## 校舎の風景 「ロッカールーム」

仁賀保高校の教室の入ってすぐのところはロッカールームとなっており、各自のコートやカバンを掛けたり、個人の教科書やノートを保管する場所となっています。仁賀保高校ではキャリア教育の一環として私物整理の指導を行っていますが、皆さんは整理整頓をしっかりと行っていますか。(この写真は良く整理されている2年生の教室の様子です。)

